

大型特殊の免許を取得し農業機械を乗りこなす、「おおしま農園」の大島理可さん

岐阜県のご実家から松川町に嫁いで、「初めて農業に携わった」という大島理可さん。今では大型機械を乗りこなし、お米や市田柿の生産・販売にと毎日忙しく働いています。一方で3人のお子さんのお母さんでもあり、仕事に家庭にとパワフルな一面を覗くことができましたよ。

◇家族構成を教えてください。

☆年下の主人と義父、子供が3人います。上から、高校2年の男子、中学2年の女子、小4の女子です。

◇理可さんのご出身はどちらですか？

☆岐阜県の合併前は古川町という所で、今は飛騨市です。

ご実家も農家ですか？

それが非農家で、全くやっていないんです。そうなんですか。こちらに嫁いってから農業を始めたんですね。そうなんです。農業に対する不安などはありませんでしたか？それが、農業のことに対して知識がまったくなく、何もかも初めてだったからこそ不安はなかったですねえ。

◇嫁がれる前はどんなお仕事をされていたのですか？

☆結婚前は岐阜県のガソリンスタンドで働いていました。

◇松川町の魅力はどんなところでしょうか？

☆りんごや梨など、とにかく果物が豊富。周りの皆さんが優しくて、いろいろな果物をいただくので、こちらに来てから果物を買ったことがありません。特にこの松川辺りは果物が豊富ですもんね。そうなんです。あと、ここは飛騨に比べると冬は雪がほとんど降らないので、雪かきをしなくて済むのがいいですね。とても過ごしやすいです。坂が多いから雪が降ると大変ですけど。そうですよね。そう言われてみると坂が多いですね。

◇理可さんの趣味や、今までにはまっていたことなどを教えてください。

☆パンやお菓子作りは好きですね～。子供の頃は、スキーを毎日やっていました。飛騨ですもんね。はい。よく外で遊んでいましたね。

◇子育て・家事・お仕事と両立をするにあたって、やりがいを感じるのと、大変だなんて思うところを教えてください。

☆機械に乗れるのが楽しくて、やりがいを感じます。大型特殊の免許を取ったので、トラクターなど農業機械に乗れるのはとても気持ちがいいです。機械ごとに車高が違うので、見える景色が変わって楽しいです！大変なところは、子供がみんなバドミントンをやっているの、その送り迎えなどがちょっと大変ですね。あと、ウチで仕事をしているので、なかなかかまっていられないのがもどかしいというか、かわいそうだなあって思うときもあります。



◇なかなか休む期間もないと思いますが、ご家族で旅行などは行かれますか？

☆毎年1回はキャンプに行きます！子ども達の夏休みに合わせて。今年は近場の駒ヶ根で済ませちゃいましたが、県外にも行きますよ。海でキャンプしたりとか！いいですね～。そういう機会があれば、お子さん達も喜ぶますよね。

◇お忙しい毎日の中で両立されている理可さんですが、ストレス解消法ってありますか？

☆そうですね～、やっぱりパン作りかなあ。朝5時前に起きて作ったりします。パンを作っているときは、そこにだけ集中、没頭できるのでストレス解消ですね～（笑）。あと、洋裁もします！何でも作りますよ！手先が器用なんですね。羨ましいです（笑）。お料理も好きですか？そうですね。得意なお料理やよく作るメニューは何ですか？簡単なメニューが多いですかね、カレーとか。あと、ピザは生地から作ります！ナンも。ウチによく人が集まるので、主人がピザ釜を作ってくれました。ドラム缶ですけど（笑）。すご～い。本格的ですね。

◇農作業はご家族だけでやっているのでしょうか？

☆基本的には家族でやっていますが、稲刈りと柿の最盛期にはパートさんを雇っています。お子さん達もお手伝いをしてくれますか？お姉ちゃんは柿の皮むき器を使う事が楽しいみたいで、「柿を剥きたい」と言って手伝ってくれますね。

◇ファームで行っている1年間の農作業の流れを教えてください。

☆1月下旬から2月は柿の剪定、3～4月がお田植えの準備、5～6月上旬位までお田植え・除草や水の管理などを行い、7月は柿の摘果、8月下旬から10月上旬までに稲刈りを終わらせて、10月下旬から柿の収穫と干し柿の準備などをして、12月上旬からは出荷・配送などを行います。これが大まかな流れですね。干し柿は白い粉を出すのが結構難

しいんですよ。その難しい粉だしを主人が担当しています。その粉だしで決まるほど、とても難しい工程なんですよ。私は主に贈答用の梱包をして、主人は発送作業もしています。1年間休む暇がないですね～。そうですね。お米の品種は何を作っているのでしょうか？ウチはコシヒカリとミルキークイーンです。

◇この辺りは鳥獣被害はありますか？

☆この辺はサルがたまに出る位かなあ。川向こうはクマが出ているようだけれど、こっちは大丈夫ですね。あっ、カラスが来て甘～い柿を突っついていきますね。カラスは頭が良くて、渋い柿は食べていけないんです。食べ頃を良く知っていますよね。主人は狩猟免許を持っているので、地域で行うサル追いに参加しています。

◇農作業をするにあたり、女性目線でこういうものがあればいいなっていうものはありますか？

☆作業する服は普段着ている服をリメイクして着たりしています。特に夏場は動くとき暑くなるので、涼しい服がいいですね。長靴はもっとかわいいデザインや色があればいいなあと常々思っています。地味な色が多いですもんね。

◇今後、新たに始めたいことや将来の夢などがあれば教えてください。

☆今は結構いっぱいなので他のことはあまり考えていないですが、作るのが好きなので、ウチの米を米粉にして、それを使った何かをしたいなあとか。ウチはブルーベリーとラズベリーも作っているので、それを使って何かできたらいいなあって考えてはいます。パンを作ったりとか。そうですね。そういうのができたらいいなあってちょっと思っていますけれど。パン屋っていうガッツリしたものではないんですけど。いつか夢が叶うといいですね！

お伺いした時はちょうど稲刈りのピークの時期だったにもかかわらず、お時間を作っていただきまして、ありがとうございました。

「楽しい！」というほど大型機械はじめ、あらゆる機械を乗りこなすそうです。小柄な理可さんからはとても想像できませんが・・・。

3人のお子さんの送迎などもあり忙しい毎日を送っている理可さんですが、とても生き生きとしていました。

いつの日か夢が叶ったら、またお伺いさせていただきますね！

マッキーがおじゃまします！



マッキーがおじゃまします！
関東農政局長野県拠点